

西之表市議会だより



▲第26回われは海の子黒潮の子浦田遠泳大会

目次

- P2 ……主な議案説明
- P3 ……意見書提出
- P4 ……委員会審査報告
- P6 ……一般質問
- P10 ……議決結果一覧
- P11 ……議長会務報告
- P12 ……次回定例会予定等

平成30年第2回定例会 会期日程

(6月14日～29日)

6月14日	定例会開会
6月15日・18日・19日	一般質問
6月20日	予算特別委員会
6月22日	産業厚生委員会
6月25日	総務文教委員会
6月27日	各特別委員会
6月29日	定例会閉会

議案全9件を可決 請願書は2件のうち1件を採択

平成30年第2回定例会

【会 期】 6月14日～6月29日

【議案等】 議案 9件 請願書 2件

議案は9件すべて可決された。請願書は、2件のうち1件が採択、1件が不採択となった。
(議決結果は、P10に掲載)

◆ 主な議案 ◆

西之表市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

鹿児島県乳幼児医療費助成事業費補助金交付要綱の一部改正に伴い、平成30年10月1日から市町村民税非課税世帯の乳幼児を対象に、医療機関等における自己負担金の支払を求めない給付方式が導入されることにより子ども医療費助成の対象者の見直しなどを行うもの。

平成30年度西之表市一般会計補正予算（第1号）

歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1千445万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ102億1千645万3千円とするもの。

請願書

請願名

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書採択の要請について
請願の趣旨

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で、子どもたちのゆたかな学びを実現するために、教育環境の改善、教職員の長時間労働改善のために、計画的な教職員定数改善を推進すること。また、教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。さらに、離島・山間部の多い鹿児島県において、教育の機会均等を保障するため、国の学級編制基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて、適切な措置を講ずることを求めるもの。

結果「採択」 意見書の提出

本会議において、全会一致で可決され、衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、文部科学大臣宛てに意見書が送付された。

(詳細は、P3に掲載)

請願名

国民健康保険制度に関する請願書
請願の趣旨

国民健康保険制度の都道府県化によって国民健康保険制度のあり方が変わることに伴い、市民負担が増えることを懸念し、市民や国民健康保険制度加入者にとって支払い可能な保険税、安心して使える医療制度を求める。また、国の国保財政への支援を大幅に増やすよう国庫負担の増額を国へ求め、県独自の財政支援や本市が行っている一般会計から国保会計への繰り入れの継続を求めるもの。

結果「不採択」

本会議において、請願の趣旨と内容について、国民健康保険の運営が都道府県に移管したばかりで、制度の是非について判断するには時期尚早であり、市当局も減免制度の導入や相談による保険証の発行など実際に対応していると判断し、賛成少数で不採択と決した。

教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元、複式学級解消をはかるための、2019年度政府予算に係る意見書

学校現場における課題が複雑化・困難化する中で、子どもたちのゆたかな学びを実現するためには、教材研究や授業準備の時間を十分に確保することが不可欠である。特に小学校においては、18年度から新学習指導要領の移行期間に入り、外国語教育実施のため授業時数の調整など対応に苦慮する状況となっている。ゆたかな学びの実現のためには、教職員定数改善などの施策が最重要課題である。また、明日の日本を担う子どもたちを育む学校現場において、教職員が人間らしい働き方ができるための長時間労働是正が必要であり、そのためにも教職員定数改善は欠かせないものである。

また、離島・山間部の多い鹿児島県においては2学年の子どもが一つの学級で学ぶ複式学級が多く、単式学級で学ぶ子どもたちと比較したとき、憲法が保障する教育の機会均等が保障されているとは言えない。子どもの教育の機会均等と学びの保障の観点から、複式学級の解消は、極めて重要な課題である。

義務教育費国庫負担制度については、小泉政権下の「三位一体改革」の中で国庫負担率が2分の1から3分の1に引き下げられた。いくつかの自治体においては、厳しい財政状況の中、独自財源による定数措置が行われているが、地方自治体の財政を圧迫している。国の施策として定数改善に向けた財源保障をし、子どもたちが全国どこに住んでいても、一定水準の教育を受けられることが憲法上の要請である。

よって、国会及び政府におかれては、地方教育行政の実情を十分に認識され、地方自治体が計画的に教育行政を進めることができるようにするために、下記の措置を講じられるよう、強く要請する。

記

- 1 子どもたちの教育環境改善、教職員の長時間労働改善のために計画的な教職員定数改善を推進すること。
- 2 教育の機会均等と水準の維持向上をはかるため、義務教育費国庫負担制度の負担割合を2分の1に復元すること。
- 3 離島・山間部の多い鹿児島県において、教育の機会均等を保障するため、国の学級編制基準を改めて、学校統廃合によらない複式学級の解消に向けて、適切な措置を講ずること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

平成30年6月29日

鹿児島県西之表市議会

委員会審査報告

予算特別委員会

【委員構成】

※議長を除く全15名の議員で構成。

委員長 小倉 初男
副委員長 鮫島 市憲

予算

平成30年度一般会計補正予算 (第1号)

歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ1千445万3千円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ102億1千645万3千円とするもの。

【歳入】

国庫支出金の教育費国庫補助金の減額は中学校のトイレ改修工事を平成29年度の繰越事業としたことによるもの。

土木費国庫補助金、総務費県補助金の減額は、国及び県の補助金交付決定によるもの。

商工費県補助金は、北部観光整備事業の喜志鹿崎灯台トイレの設置及び駐車場を整備するもの。

【歳出】

総務費は、機構改革に伴う庁舎修繕や備品購入経費によるもの。

コミュニティ助成事業は、現和上之

町自治会の備品購入等に係るもの。

民生費の児童館費は、かもめ児童館、美浜児童センターの空調設備工事に係るもの。

農業委員会費は、新規の遊休農地解消対策事業に係るもの。

農業振興費は、農家の要望の多い鳥獣被害防止対策交付金及び鳥獣被害防止総合対策整備に係るもの。

商工振興費は、新規で「港町再生検討推進事業」として、市民と観光客で賑わう港町の再生により中心市街地の活性化を図る基本方針を策定するための経費。

観光費は、喜志鹿崎灯台トイレの設置及び駐車場の整備を行うもの。

市民会館管理費は、会議室空調機修繕に係るもの。

【その他の予算】

○平成30年度国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

○平成30年度介護保険特別会計補正予算(第1号)

○平成30年度後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)

○平成30年度水道事業会計補正予算(第1号)

◆主な歳出予算◆ (数字は補正予算)

◎児童館等空調設備設置工事 444万9千円

・かもめ児童館、美浜児童センターに新たに空調設備を設置する。

◎遊休農地解消対策事業 125万9千円

・遊休農地を活用して農業生産活動を行う農業者等に対し、遊休農地の解消に要する経費の一部を助成することで農地の有効利用を図る。

◎港町再生検討推進事業 250万1千円

・西之表港がいつも市民や観光客でにぎわい、そのにぎわいが地域の商工振興に、さらには本市全体のまちづくりに結びつく取り組みとして様々な分野や団体と連携しながら複合的に歴史と国際色豊かな港町の再生へと繋げ、中心市街地(商店街)の活性化を図るための基本方針を策定する。

◎北部観光整備事業 5037万5千円

・喜志鹿崎灯台には、トイレ設備が無く、市民や観光客等から設置の要望が多く寄せられている。県の地域振興推進事業を活用してトイレ及び駐車場の整備を行うものである。

トイレ設置1基(男子・女子・多目的トイレ)：水道敷設2.0km(50mm管)：駐車場整備(拡張20㎡他)

◎鳥獣被害防止総合対策整備 984万8千円

総務文教委員会

【委員構成】

委員長 鮫島 市憲
副委員長 河本 幸男
委員 下川 和博
永田 章
中野 周
田添 辰郎
生田 直弘
橋口 美幸

条例

西之表市税条例の一部を改正する条例の制定について

地方税法の改正に伴い、生産性革命集中投資期間中における臨時、異例の措置として、地域の中小企業における設備投資の促進に向けて、生産性向上特別措置法の規定により、固定資産税の軽減を図るもの。

所管事務調査

種子島中学校プール底嵩上げ工事未執行について

種子島中学校のプールが生徒の体格に合わないため、プール底嵩上げを実施することとしていたが、工事の未執行が判明した。そのため、現地

調査を施した上で、プールの状況や今後の対策について、所管事務調査を行った。

学校側の説明では、プールが深く人命に危険がある事や施設の老朽化により更衣室、トイレ、シャワーを使うことが困難であること、また、道路から水泳の授業風景が丸見えであることを配慮し、今後の授業については、全体の環境が整うまで市営プールで実施したいとのことであった。

これに対し、市当局からは、嵩上げ工事だけでは限界があり、何よりも子ども達の安全に関わるものとの判断から、今後、新設する方向で議論を進めていくとの説明を受けた。また、議会で議決した予算を執行しなかったことについては、庁内の連携不足であり、この反省の上に立ち、今後の政策の実現に当たっていききたいとのことであった。市議会としても、中学校施設全体の在り方も含め議論していきたい。



▲種子島中学校プール

産業厚生委員会

【委員構成】

委員長 木原 幸四
副委員長 渡辺 道大
委員 小倉 初男
竹下 秀樹
川村 孝則
和田 香穂里
橋口 好文
長野 広美

条例

西之表市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について

放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準の一部を改正する省令の制定に伴い、条例の一部を改正しようとするもので、放課後児童支援員の支援要件を拡大するもの。

西之表市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について

平成30年10月1日から市町村民税非課税世帯の乳幼児を対象に自己負担金なしの給付方式を導入するための条例改正。（詳細は、P2に掲載）

所管事務調査

種子島通貨発行事業について

今年度より廃止となった種子島通貨発行事業（プレミアム商品券）について今後の対策等も含め所管事務調査を行った。

まず、廃止した理由として、本来、景気対策として行なった事業であり、恒久的な補助事業ではなかったという点、そして、第6次長期振興計画策定の段階で見直しの必要があると判断されたとの説明があった。

所管課としては、費用対効果やこれまでの取り組みでの実績も踏まえ、より良い事業としての再構築を模索しているとのことであった。

今後、議会としても、商工会と意見交換等を行いながら本事業再開に向け議論していきたい。また、現段階で、どのような対策を講じるべきかについても議論していきたい。

他にも喜志鹿崎灯台へのトイレ設置や市道の管理状況、ふるさと納税の本市の現状についても所管事務調査を行った。今後、議会として市の喫緊の課題についてより一層議論を深めていきたい。

一般質問 ここが聞きたい！ 市政を問う

一般質問



木原 幸四 議員

観光振興について

問 近年、桜を見る機会が増えてい
る。例えば、あつぽーらんどや桃
園から小牧野線、古田校区の河
津桜は、テレビや新聞等でもよく
拝見するようになった。そこで、
古田校区が長年にわたり管理し
てきた旧古田中学校正門前から
旧道沿いの里山に咲く山桜並木
についてもPRし、観光地化する
計画はないのか。また、古田校区
の名産であるお茶やかるかん作
り、陶芸等と組みわせてイベント
を開催することはできないか。

答 古田校区は、山桜の大き木が点在
しており、時期をずらしながら色
とりどりの桜を楽しむことができ
る。しかし、旧道沿いにおいて
は、通行の安全面もあり観光地化
する計画はない。ただ、校区全体
で、桜の名所として地域活性化に

取り組んでいただいているので、
インターネットを通じたSNSで
の桜の開花情報の告知や様々な体
験と組み合わせた観光オプシヨ
ンの可能性を含め、魅力ある地域づく
りは、できる限りやっていきたい。
(経済観光課)

その他の質問

「施設園芸の取り組みについて」「公
共施設用地の契約等について」「教
職員住宅の活用について」



▶古田校区の河津桜



生田 直弘 議員

種子島中学校プール改修予算の 執行遅延に伴う人命の危険性と 授業への影響について

問 これまで、実際に生徒が溺れてい
て教育現場では支障が出ている中、
人命に関わることは、最も優先され
るものと考えます。昨年9月の一般質
問を受けて、今年度の授業に間に合
うように当初予算で計上された中
学校プール底嵩上げ改修事業(中
学生の体格に適した水深にするた
め)が執行されていない理由、また、
改修されないことに伴う危険性や
水難事故防止への対応、他の授業へ
の影響や生徒の負担、今後の対応を
問う。

答 工事の打ち合わせ段階で、プール
底嵩上げだけでなく、シャワー、更
衣室等老朽化した施設全体の環境
整備を学校から求められた。事業に
着手できない現状については、お詫
び申し上げる。当面の間、水深10
3cmの市営プールで授業し、前
後の授業や身体的負担を勘案し、
移動はスクールバスを使う予定で
ある。
(教育委員会総務課)

答 今回の指摘がさらに良い形にな
るよう努め、生徒の安全については
万全を期す。
(教育長)

答 現場に行き、非常に重要なことで
あると確認し、中学校プールについ
ては新設するとの考えで一致した。
やると決めた上で補助金等を探し
て目的を達成させる。
(市長)

その他の質問

「産業振興に資する港町再生につい
て」「島の教育と地域づくりについ
て」



橋口 好文 議員

農業振興について

問 サトウキビ緊急対策「甘味資源
作物生産性向上緊急対策事業」にお
ける市当局の取り組みを問う。ま
た、その事業においての土づくりを
どう進めていくか。

答 本事業において、夏と秋に植えた
24haを対象に地力増進等の各種
の対策を行う。また、土づくりにつ
いては、土壌診断に基づく適切な
土壌改良が必要であり、土壌診断

の重要性を農家の皆様へ啓発し、力の回復を図り、持続的な生産体制づくりに努めていく。

(農林水産課)

問 上西地区の西京ダム換え地(水田)の水量確保はどうなっているのか。市は、責任をもって水量確保に努めるべきではないか。

答 ダム換え地(水田)は、水源水量が少なく農家の要望に沿って稲刈り後に水路の補修等を行う。

(農林水産課)

その他の質問

「学校給食センター運営について」「市道の改良工事について」「公共施設の管理状況について」「市職員の労働条件について」



鮫島 市憲 議員

東海岸線(県道安納南種子線ほか)の公衆用トイレ建設の要望について

問 県道の東海岸線には公衆トイレがなく、年毎に盛んになってきているサーフィンや磯遊び、ウォークラリー、駅伝など沿線の利用者は、増

加の傾向が続いており、自治公民館や個人宅のトイレ借用をも強いられ困難を極めている。県等への要望を願いたい。が、当局のこれまでの要望活動と今後の対応について見解を求めます。

答 県に対しての要望活動は行っている。過去には、残地を活用して整備を進めてきたが、道路改良等の事業としてはできないとの回答である。オリンピックの事前合宿誘致に向け行政・各関係団体等とも連携を図っている。今後、その中でトイレの改修・整備についても、県道沿いも考慮しながら引き続き検討していく。

(経済観光課)

その他の質問

「高等教育機関の建設計画について当局の見解を問う。」「中心拠点施設建設計画の取り組みについて問う。」



河本 幸男 議員

耕作放棄地の解消について

問 農業委員会、農林水産課それぞれ荒廃農地解消のための事業を行っているが、トラクターに装着するアタッチメントが大変有効だと考える。機械導入に対する補助制度の確立を行ってほしい。

答 農家には、2年前から事業全般の説明を行っている。申請があれば検討する。

(農林水産課)

答 アタッチメント導入経費が百万前後であれば、公社での保有も含め前向きに検討したい。(市長)

サトウキビの収穫の際の持ち出し料の農家負担軽減について

問 今期のサトウキビは、相次ぐ台風の影響で、史上二番目に悪い収穫量となった。その中でも農家は収穫の際の持ち出し料として、1トン当たり860円を負担し、サトウキビ振興に寄与しているが、圃場整備率の低い西之表市の農家

には、負担が重い。そこで、持ち出し料の軽減を図る制度の創設は考えられないのか。

答 持ち出し料は、2年前から中種子町より安くなっているが、農家の負担を考え、再度検討していきたい。

(農林水産課)

答 サトウキビ農家に対する負担が大きいので、助成の検討をしている。また、圃場整備や農道網の整備についても国に要望していききたい。

(市長)





和田 香穂里 議員

市民総合相談係による市民サービスの向上について

問 今年度設置された市民総合相談係は、庁内に看板や案内が見当たらないがどこにあるのか。

答 庁舎正面玄関入口の旧市民相談係に案内板を設置している。明確な看板は設置していない。

(総務課)

問 私自身気が付かなかったが、いつどのように市民に周知したのか。

答 3月にカラー刷りのお知らせを全戸配布した。

(総務課)

問 市役所に相談に行くのはハードルが高いと感じる。相談しやすい窓口のあり方をどのように考えるか。

答 皆様が声をかけやすい形になるよう関係課と連携し、来庁するのが困難な方等には、生活の場に出向いて話を伺うことも積極的に行ってきたい。

(福祉事務所長)

高齢化少子化過疎が進む西之表市の活性化に資する男女共同参画及び関連する諸問題への取り組みについて

問 人口減少による課題解決には、男女共同参画基本計画を活かすことも糸口になる。重点目標である「男女共同参画社会の形成に必要な制度、慣行の見直し、意識の改革」への市長の見解を問う。

答 目標達成のため、社会制度や慣行など見直されるべき点に気づき、市民の中から主体的な行動が生まれるようにするというのが、基本的なあり方だと思う。

(市長)

その他の質問

「利活用案提示後の馬毛島について」「認知症を理解し一緒に歩む県民週間及び地域の高齢者支援について」



渡辺 道大 議員

TPP11への対応について

問 TPPが締結されれば、本市において農業で30億円、関連業者を加えると50億の影響額が出ると言

われている。内容が変わらないTPP11が締結されれば、地元の産業に影響が出るのではないか。

答 TPP11締結後どのような見通せないことから、本市の農林水産業への影響額を出すまでには至っていない。国の動きを見ながら、収益性向上や競争力強化をはかるため生産基盤の整備に引き続き取り組む。

(農林水産課)

問 台風の影響で、本市の基幹作物であるサトウキビなど農産物に大きな被害が出ている。このような状況の中で、地元の農業や関連した産業を守るためにもTPP11に対して、国への対応を考えるべきではないだろうか。

答 どのように影響が出るかわかみきれしていない状況だが、農業や水産業など安定した仕事ができるように支援する。関税撤廃で輸出するのに有利な場合もあるので、視野を広げながら国際情勢に対応していきたい。

(市長)

その他の質問

「市役所近辺の外灯設置について」「高速船の減便について」「馬毛島の市道について」



橋口 美幸 議員

「国民健康保険制度」広域化問題について

問 今年から国民健康保険制度は、県が財政を管理する制度に移行するが、国民健康保険制度の構造的な問題が解決されなまま広域化は進められないとの意見も出ている。まず、市長は、この国保の構造問題についてどのように認識しているのか。

答 国民健康保険制度の構造的な問題として、被保険者の年齢構成が高く、医療費水準が高い。また、所得水準が低く、保険料負担が重いことと認識している。さらに、国が、国民皆保険制度を実施しているため、他の医療保険で補うことのできない方を被保険者としていたため、高齢者、無職の人、非正規雇用者の割合が高くなり、財政基盤が弱くなるというのが国民健康保険制度の特徴だと考える。

(市長)

(次ページに続く)

問 国民健康保険制度の構造上、子育て世帯の保険料が高い。その要因として子どもの均等割があげられる。子どもが多いとそれだけ負担も大きくなる。子どもの均等割の減免制度を創設する考えはないのか。

答 子どもの均等割について減免制度を創設することは、その負担を、他の被保険者や市民全体で負わなければならなくなる。税の公平性についても考えながら広く議論していく必要がある。

その他の質問
「馬毛島問題について」「観光政策について」「子育て支援策の充実と旧榕城中学校跡地活用について」



川村 孝則 議員

商店街中心拠点施設について

問 中心拠点施設の場所や施設の中味について、協議は進んでいるのか。また、いつ頃を目途に提起する予定なのか。

答 港町再生という観点も踏まえ、施設整備の必要性も考慮し、場所や施設内容の検討も合わせて来年度以降の提起になると考えている。

答 場所や施設の内容について、基本的には、平成28年に提案された中心拠点施設の構想を引き継いでいく。

高等教育機関について

問 学生の確保、学校の設置場所、経営形態、寄宿舎等について現在までの調査で明らかになっている現状について伺いたい。また、今後の課題といつ頃を目途に判断するのかについても伺いたい。

答 継続した学生の確保、学生の就職先や実習先の確保が課題となっている。来年度までには目途が立つよう提起したい。

勤労青少年ホームと城ノ浜について

問 本議会で、青少年ホームから城ノ浜に係る道路の補修工事予算も計上される中、こうした流れから、この一帯を「海浜公園」的な位置づけでPRしてもいいのではないのか。

答 元々公園的な要素もあるので、そういうことも視野に入れて検討していきたい。近隣には、スポーツ施設や歴史的記念碑等もあることから総合的に判断していきたい。

その他の質問
「企業誘致について」「西之表市史編纂について」



田添 辰郎 議員

子ども医療費無料化の成果と窓口負担の解消について

問 子どもの医療費無料化において窓口負担の解消に向けて取り組むべきではないか。

答 住民税非課税世帯の未就学児が10月1日から対象となる。しかし、まだまだ十分でなく、窓口負担が市民に大きな負担になっていることも認識している。今後、県や国に働き掛けていきたい。

馬毛島の自衛隊施設・FCCLP訓練について

問 馬毛島の自衛隊施設・FCCLP訓練について「馬毛島が将来的には基地になる」という話があるが、防衛省に確認しているのか。

答 「米軍基地となる」といった話については、根拠がはっきりと分らず、様々な憶測や風評がある中で、根拠のない仮説の話についてお答えすることは差し控えたい。

（市長）

問 馬毛島が自衛隊施設となった場合、自衛隊施設を抱える地域等では、米国人がやってきて様々な事件や事故が起きているという話も耳にする。この件について防衛省に確認していると思うが、このような問題について、市長はどう考えているのか。

答 米軍基地については、様々な考えがあると思うが、憶測の範疇にあることについては、発言を差し控えたい。

（市長）

その他の質問

「地方財政計画及び骨太の方針から今後の市の財政はどうなるか」「人権教育と歴史教科書の選定について」「漁業振興について」

平成 30 年第 2 回定例会 議決結果一覧

議案名	関連ページ	議員名													議決結果				
		下川和博	小倉初男	竹下秀樹	木原幸四	川村孝則	和田香穂里	河本幸男	鮫島市憲	中野周	田添辰郎	生田直弘	橋口好文	長野広美		渡辺道大	橋口美幸	永田章	
議案第 36 号 西之表市税条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	○	○	○	○	原案可決 (賛 14 否 1)
議案第 37 号 西之表市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例の制定について	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 14 否 1)
議案第 38 号 西之表市子ども医療費助成条例の一部を改正する条例の制定について	2・5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 39 号 平成 30 年度西之表市一般会計補正予算(第 1 号)	2・4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 40 号 平成 30 年度西之表市国民健康保険特別会計補正予算(第 1 号)	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 41 号 平成 30 年度西之表市介護保険特別会計補正予算(第 1 号)	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 42 号 平成 30 年度西之表市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第 1 号)	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 43 号 平成 30 年度西之表市水道事業会計補正予算(第 1 号)	4	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
議案第 44 号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元、複式学級解消をはかるための、2019 年度政府予算に係る意見書の提出について	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決 (賛 15 否 0)
請願第 7 号 教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度 2 分の 1 復元、複式学級解消をはかるための、2019 年度政府予算に係る意見書採択の要請について	2・3	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	採択 (賛 15 否 0)
請願第 8 号 国民健康保険制度に関する請願書	2	●	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	●	○	○	○	○	○	不採択 (賛 3 否 12)

※永田章議員は、議長職のため特別多数議決以外の議案については、表決（賛成、反対の意思表示）権はありません。○は賛成、●は反対。



▶永年勤続表彰を受けた田添辰郎議員



平成 30 年 5 月 30 日開催の第 94 回全
国市議会議長会定期総会において、当
市議会議員の田添辰郎議員が、議員 15
年以上の永年勤続表彰を受け、同 6 月
29 日の平成 30 年第 2 回定例会最終本
会議終了後に、表彰状及び表彰記念章
の伝達を行いました。

永年勤続表彰

議会のホームページをご覧ください！

議会のしくみや議会日程などが確認できますので、一度ご覧ください。

<http://www.city.nishinoomote.kagoshima.jp>

※議会の情報は、市のホームページにアクセスすると画面左下に「西之表市議会」とありますので、そこをクリックしてください。（詳細は P 1 2）

議 長 会 務 報 告

4月

- 市内各小学校入学式
- 種子島中学校第9回入学式
- 第26回関西種子島あかおぎ会
- 県立種子島高等学校第13回入学式
- 平成29年度種子島空港整備促進協議会
監査
- 平成30年度新任・転入教職員宣誓式
- 種子島観光連絡協議会監査
- 鹿児島県市議会議長会定期総会
- 第93回九州市議会議長会定期総会
- 第12回TANEGASHIMA CUP
P種子島ヨットまつりウエルカムパ
ティ

5月

- 平成30年度西之表市防犯組合総会
- 平成30年度西之表市交通安全市民運動
推進協議会総会
- 平成30年度西之表市自衛隊家族会総会
- 鹿児島県議会さとうきび・でんぶん用か
んしよ振興議員連盟との意見交換会
- 第31回熊毛地区消防組合消防救助技術
指導会
- 尾辻参議院議員との意見交換会
- 西之表市酪農振興会
- 平成30年度種子島空港利用促進協議会
総会
- 平成30年度種子島宇宙開発促進協議会
総会

- 平成30年度屋久島空港整備促進協議会
総会
- 平成30年度種子島屋久島観光連絡協議
会総会
- 平成30年度種子島屋久島振興協議会総
会

- 平成30年度西之表市商工会通常総会
- 第49回種子島鉄砲まつり振興会総会
- 西之表市区長会との意見交換会及び懇
親会
- シルバー人材センター平成30年度定期
総会
- 申間市議会議長会表敬訪問及び小規模
市関係事務協議

- 種子島におけるさとうきびキャラバン
- 映画「ライフ・オン・ザ・ロングボード2」
克蘭クイン歓迎会
- 鹿児島県市議会議長会臨時総会及び地
元選出国会議員との意見交換会
- 全国市議会議長会第94回定期総会

6月

- 第26回西之表市消防操法大会
- 平成30年度熊毛地域農政関連各種協議
会総会
- 平成30年度種子島営農大学校第8期生
入校式
- 種子島漁業協同組合第21回通常総会
- 第59回県体熊毛地区大会西之表市役員
選手団結団式
- 東海西之表会幹事会

議会報編集委員会

いろいろなご意見を
お聞かせください！

編集長より一言

108号(平成29年3
月27日発行)より議会
報編集委員会のメン
バーが一新し、日々、試
行錯誤しながら、皆様
が読みたくなる「議会
だより」を目指し、作成
に努めています。

【委員構成】

- 編集長 小倉 初男
- 委員 下川 和博
- 〃 和田 香穂里
- 〃 河本 幸男
- 〃 渡辺 道大
- 〃 橋口 美幸

市民の皆様には、議会
をより身近に感じてい
ただけるよう、親しみ
やすい紙面づくりを心
掛けていきたいと思い
ます。また、読ませるも
のではなく読まれる
「議会だより」を目指し
ていきたいと思ってい
ますので、いろいろな
ご意見をお寄せくださ
いますようお願いしま
す。



▲前列左から和田委員、橋口委員、小倉編集長
下川委員、後ろ左から渡辺委員、河本委員



西之表市議会のホームページでは、次のような情報を掲載しています。ご覧ください。

議会の仕組み
議員名簿
議会行事記録
(どんな会議に出席したか)
議会の日程
(いつ議会があるのか、あったのか)
一般質問通告書
(誰がどんな質問をするのか、したのか)
本会議議事録
議会だよりバックナンバー など

URL

<http://www.city.nishinootomote.kagoshima.jp>

※議会の情報は、市のホームページにアクセスすると画面左下に「西之表市議会」とありますので、そこをクリックしてください。

次回 平成 30 年第 3 回定例会 会期日程予定

8月 30日 定例会招集告示
31日 請願・陳情締め切り
(正午まで)
9月 3日 議会運営委員会
6日 開会、本会議
7・10・11日 本会議(一般質問)
12・13日 予算特別委員会
14日 総務文教委員会
18日 産業厚生委員会
19日 各常任委員会
20日 各特別委員会、議会運営委員会
21日 最終本会議(議案等審議、表決、閉会)

※都合により変更になる場合があります。

～防災無線で議会日程をお知らせ～

○議会の日程と合わせて、一般質問の内容を質問者ごとに一問ずつ放送しています。放送時間は、本会議の前日午後6時40分と当日午前7時20分です。是非ご確認ください。

議会を傍聴してみませんか？

市議会の定例会は3月・6月・9月・12月の年4回開催され、次回は9月6日開会の予定です。

傍聴者受付簿に住所、氏名、年齢を記入するだけで傍聴できますので、どうぞお越しください。

※総合窓口に向かって右側のエレベーター(若しくは総合窓口左の「西之表市議会」看板のある階段)で3階傍聴席へお越しください。



編集後記

今回の西日本豪雨災害は、台風7号による集中豪雨により、甚大な被害をもたらしました。皮肉にも昨年の九州豪雨災害のちょうど一年後に発生した災害でありました。一日も早い復興を心から願います。そして、かね日頃から自然災害に対する備えを持つことの大切さを改めて認識させられるところでした。しかし、明るい話題もありました。先日行われたサッカーワールドカップでは、日本代表チームの最後まであきらめないその「半端ない」戦いっぷりが、世界中を沸かせてくれました。私たちも西之表市の活性化のために一丸となり頑張っていきたいと思います。さて、平成30年第2回定例会最終本会議が6月29日に終了しました。一般会計補正予算を含め9議案が慎重に審議されすべて可決されました。また、これまで多くの要望が寄せられていた喜志鹿崎灯台へのトイレ設置においても予算が計上され、今後実施される予定となりました。この夏災害や事故等がなく、子どもたちの元気な声が飛び交うシーズンになり(初男)

発行／西之表市議会 編集／議会報編集委員会 発行責任者：西之表市議会 議長 永田 章

〒891-3193 鹿児島県西之表市西之表7612番地

TEL 0997-22-1111(内線351) FAX 0997-22-0295 E-mail: gikai@city.nishinootomote.lg.jp